

2019年度 第23回「教育研究論文・教育実践賞」審査結果一覧

応募総数 125点 (個人の部 86点 / グループの部 39点)

個人の部 (特選1・準特選2・入選4)

特選

教育会	学校名/氏名	タイトル
上高井	須坂市立豊丘小学校 今井 智文	児童・生徒数の減少と技能差に挑む連学年体育 ～「跳び箱運動」の3年間の実践を通して見えてきたもの～

準特選

教育会	学校名/氏名	タイトル
小県上田	東御市立田中小学校 樋口 亜紀子	インクルーシブ教育の実現にむけて 学校のあたりまえを考える ～ 難聴児Hさんとつくる だれにとってもやさしい教室 ～
下伊那	長野県飯田養護学校 小室 惟	児童の実態と興味関心の両立を目指した、訪問教育での授業実践 ～実態に即した視線を用いる学習方法と、興味関心に基づいた体験学習のバランスについて～

入選

教育会	学校名/氏名	タイトル
小県上田	上田市立中塩田小学校 山辺 浩	「ヤギとのくらしを楽しみながら」 ～友との関わりを深めていく学年での実践～
諏訪	諏訪市立諏訪中学校 高坂 淳也	光の反射の法則におけるクロスカリキュラムの実践
長野上水内	長野市立広徳中学校 吉澤 孝志	一人を大切に作る学校づくり ～不登校の未然防止・早期対応と自立の基礎づくりへの支援を通して～
松本市	松本市立会田中学校 藤原 賢志	現実事象の問題を生徒の自由な発想で解決する、問題解決学習の研究 ～実物のカップヌードルを手にして考える生徒の思考～

グループの部 (特選1・準特選2・入選1)

特選

教育会	学校名/グループ名	タイトル
下伊那	阿南町立和合小学校 複式指導研究チーム	「ずらし」と「わたり」をしない複式指導の工夫 ～極少人数学級における同一単元指導の実践を通して～

準特選

教育会	学校名/グループ名	タイトル
小県上田	上田市立川辺小学校 体育科研究グループ	自己の高まりを感じながら運動にのめりこんでいく子ども ～タグラグビーの教材化に視点を当てて～
更埴	千曲市立更級小学校 チーム更級	「チーム更級」で支える2E児の多様な学び

入選

教育会	学校名/グループ名	タイトル
上伊那	駒ヶ根市立赤穂南小学校 総合・生活研究部会	子どもたちがその子らしい問いを大事にし、深めていくことができる総合的な学習の時間 を目指して～対象に浸り込みながら問い続ける子ども・教師～